

世界から核兵器をなくそう！ヒバクシャの訴えを広げよう！

ヒバクシャ国際署名連絡会宮城

2019年
8月5日発行
ニュース No.12
＜発行責任者＞
ヒバクシャ国際署名連絡会宮城

7月6日(土)

Peace Wave 2019 in Miyagi ピースウェーブ 2019 in みやぎ

7月6日、核兵器禁止条約採択2周年を記念して、Peacewave2019を肴町公園で行いました。

被爆者の会の木村緋紗子会長は、「核兵器禁止条約に日本が参加していないことに被爆



者は怒りをもっている。来年のNPT再検討会議ニューヨーク行動に参加して各国首脳に参加を訴えてくる。」と話されました。

リレートークでは、みやぎ生協労組の野口さんが日常生活を壊す戦争は絶対にさせてはいけないことを、新婦人の松田さんが娘さんと2人で原水禁世界大会でしっかり学んできたいという決意を話されました。また、原水協の川名さんが核兵器禁止条約をめぐる世界情勢と参院選の2人の候補のアンケート内容、

来年の世界大会 in ニューヨークへの参加と被爆者支援について訴えました。

その後は、仙都会館までピースアピール。「いいねコール」をしながらゆっくり歩きました。

「核兵器のない世界～」「いいね～！」

参加者は約40名。次の日の河北新報でも取り上げられました。

PeaceWaveは、ヒバクシャ国際署名推進連絡会の呼びかけで、7月7日の前後に全国各地で実施され、全国で19ヶ所で行われました。



NPT再検討会議準備委員会に 署名941万筆の目録が提出されました



5月1日、日本被団協の木戸季市事務局長と濱住治郎事務局次長は、これまでに集まった941万5,025人分のヒバクシャ国際署名をNPT準備委員会のハスリン議長(マレーシア)と中満泉国連軍縮上級代表に提出しました。松井広島市長、田上長崎市長、PEAC Instituteのレベッカ・アービー所長も立ち会いました。



署名は、「ヒバクシャ国際署名連絡会」のHPからネット署名もできます。

<https://hibakusha-appeal.net/>
スマホの方はこちらから



< アメリカの全米市長会議が核兵器禁止条約を支持！ >

7月1日、嬉しいニュースが飛び込んできました！ 何と！全米市長会議がホノルルで行われた年次総会で、核兵器禁止条約を改めて支持し、2020年の大統領選挙の候補者に核兵器廃絶交渉で指導力発揮を求める決議を採択したのです。

アメリカでは、首都ワシントンDC市議会や最大州であるカリフォルニア州議会で核兵器禁止条約の支持を決議しています。ICAN(核兵器廃絶国際キャンペーン)の提唱するシティアピール(核兵器禁止条約支持の表明)にも、ワシントンのほかフランスのパリ市など次々と主要都市が参加しています。核兵器保有国の土台がずいぶんもろくなっているといえます。

< 核兵器禁止条約 署名・批准の状況 >

署名国 70ヶ国 批准は23ヶ国に！(2019年7月15日現在)、

*現在20以上の国々が批准の準備を進めています。このペースでいくと、2019年中に、遅くとも2020年には発効に必要な50ヶ国に達する見込みが出てきました。

< 日本政府に核兵器禁止条約への批准を求める意見書採択 >

2019年7月15日現在 405市町村(宮城県15市町村) 3月より32自治体増
4県議会(岩手・長野・鳥取・沖縄) *宮城県でもめざしましょう！



ヒバクシャ国際署名連絡会宮城

署名数(2019年6月末現在)

113,550筆

ヒバクシャ国際署名連絡会宮城の署名活動に参加する団体は37・個人は63。さらに増やしていきましょう。個人での参加もぜひ！

これからの活動

連絡会宮城会議

9月30日(月)14:30~(福祉プラザ)
同日12:00~ 街宣活動(平和ビル前)

今後の街頭宣伝

8月26日(月)12:00~
(平和ビル前)



お知らせ